

心に花を咲かそう

京都・清水寺 森 清範 貫主 「文化講演会」

大田原市制施行 60 周年を記念して文化講演会が開催され、年末恒例『今年の漢字一文字揮毫』で知られる京都・清水寺 森清範貫主が講演されました。講演会中には、事前に投票で決められた『これからの大田原を示す漢字一文字』である『夢』の一文字を書いていたきました。最後には、貫主直筆の色紙がサプライズプレゼントされ、当選された方たちは、「宝物にします」など感動されていました。

10/10



10/18

撮影現場からみた映像文化

日本ペンクラブ 第 12 回 大田原市文学サロン

オープニングコンサートとして、オルガニストの永瀬真紀さんによるパイプオルガン演奏がありました。

文学サロンは、「ことばの力と文化」を総合テーマとし、第 1 部は作家の阿刀田高氏の講演、第 2 部は女優でエッセイストの小山明子氏・作家で俳優の中村敦夫氏・作家で評論家の高橋千劔破氏による鼎談が開催されました。参加者の皆さんは、著名な方たちの貴重な話を聴くことができ、とても満足されたようです。



定住促進による地域の活性化

八溝山周辺地域定住自立圏災害時における相互応援に関する協定調印式

大田原市を中心に地域づくりに取り組む栃木、福島、茨城 3 県の 8 市町で構成する「八溝山周辺地域定住自立圏推進協議会」が、災害時に構成自治体が相互に応援し合う協定を締結しました。

協定の調印式には、構成自治体の市長や町長が出席し、災害時に食料・飲料水および生活必需品の提供、避難所など施設の相互利用など 8 項目について相互に応援し合う協定に調印しました。

10/30



佐久山おもいやり隊・ちかその思いやり隊

徘徊高齢者搜索模擬訓練

10/31



当日は家族からの搜索願の届出を実演し、市の安全安心メールと警察の地域安全メールで行方不明者情報を配信しました。その後、佐久山おもいやり隊、ちかその思いやり隊、介護事業所の皆さんが 16 グループに分かれ、徘徊者役の搜索や声かけの訓練を行いました。最後に栃木県警の囑託警察犬が出動し、徘徊者役を発見しました。

